

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和 8 年 1 月 1 日～令和 8 年10月12日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和 7 年数値は 1 月 1 日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 8 年	319	50	3	149	148	350
令 和 7 年	337	43	4	163	161	371
前 年 同 期 比	-18	7	-1	-14	-13	-21

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	57	17.9%	8	0	31	24	63
	後立山	85	26.6%	17	1	31	52	101
	その他	37	11.6%	5	0	21	13	39
計		179	56.1%	30	1	83	89	203
中央アルプス		27	8.5%	1	0	13	15	29
南アルプス		9	2.8%	2	1	4	2	9
八ヶ岳連峰		30	9.4%	5	0	13	14	32
その他の山岳		74	23.2%	12	1	36	28	77
計		319		50	3	149	148	350

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	89	27.9%	24	0	69	0	93
転 倒	71	22.3%	0	0	71	0	71
病 気	26	8.2%	10	0	0	16	26
道 迷 い	30	9.4%	0	0	0	40	40
落 石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪 崩	3	0.9%	2	0	1	0	3
落 雷	2	0.6%	0	0	2	0	2
疲労凍死傷	47	14.7%	3	0	0	52	55
不明・他	51	16.0%	11	3	6	40	60
計	319		50	3	149	148	350

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
1 9 歳以下	1	0	1	6	8	47 20.1%	0	0	1	4	5	27 23.3%	13	74 21.1%
2 0 代	2	0	6	18	26		0	0	2	5	7		33	
3 0 代	1	0	4	8	13		1	0	5	9	15		28	
4 0 代	5	0	11	12	28	77 32.9%	1	0	3	3	7	37 31.9%	35	114 32.6%
5 0 代	6	0	25	18	49		1	0	20	9	30		79	
6 0 代	15	1	20	24	60	110 47.0%	2	0	19	8	29	52 44.8%	89	162 46.3%
7 0 以上	14	2	20	14	50		1	0	12	10	23		73	
計	44	3	87	100	234		6	0	62	48	116		350	
比 率	66.9%						33.1%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（10/5～10/12）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10月5日	北アルプス 燕岳	女	61	負傷	転倒	17人パーティで中房から入山し燕岳に向けて合戦尾根を登山中、富士見ベンチ付近で、スリップし、転倒、負傷
10月5日	北アルプス 白馬乗鞍岳	女	68	無事救出	疲労	7人パーティで樽池から入山し白馬大池方面へ向けて登山中、白馬乗鞍岳付近で、疲労のため、行動不能
		女	67			
		男	71			
		男	62			
10月6日	北アルプス 涸沢	男	77	負傷	転倒	2人パーティで涸沢から下山中、本谷橋付近で、転倒、負傷
10月7日	須坂市大字仁礼地籍 峰の原高原の山林内	男	78	死亡	不明	単独できのこ採りのため入山し、何らかの原因により、行動不能
10月7日	北アルプス 焼岳	男	71	死亡	発病	3人パーティで上高地から入山し、焼岳頂上付近を登山中、発病、行動不能
10月7日	北アルプス 唐松岳	女	78	無事救出	発病	2人パーティで八方尾根から入山し、唐松岳周辺の山小屋に宿泊中、発病、行動不能
10月8日	北アルプス 涸沢	女	67	負傷	転倒	2人パーティで上高地から入山し涸沢周辺でテント泊中、凍結した地面でスリップし、転倒、負傷
10月8日	御嶽山	男	67	負傷	転倒	単独で黒沢口登山道を9合目から8合目に向けて下山中、転倒、負傷
10月8日	松本市入山辺の山林内	男	81	負傷	滑落	単独できのこ採りのため入山し、滑落、負傷
10月9日	北アルプス 奥穂高岳	男	72	死亡	滑落	単独でザイテングラートを下山中、20分広場付近で、何らかの原因により、滑落
10月9日	御嶽山	女	65	負傷	転倒	2人パーティで御嶽山から下山中、二の池付近で、転倒、負傷
10月9日	中央アルプス 千畳敷	女	69	負傷	転倒	2人パーティで千畳敷から入山し、ハ丁坂付近で、転倒、負傷
10月9日	前掛山	女	63	無事救出	疲労	2人パーティで浅間山荘登山口から入山し、前掛山付近で、疲労のため、行動不能
						上記現場写真

10月9日	中央アルプス 木曽駒ヶ岳	男	22	無事救出	疲労	2人パーティで上松Aコースを登山中、8合目付近で、疲労のため、行動不能
		男	22			
						上記現場写真
10月9日	南佐久郡小海町の山林内	男	71	死亡	不明	単独できのこ採りのため入山し、何らかの原因により、行動不能
10月9日	ハケ岳連峰 横岳	男	66	無事救出	その他	単独で横岳から杣添尾根を下山中、日没を迎え、装備不足により、行動不能
10月10日	北アルプス 白馬乗鞍岳	男	82	死亡	不明	単独で白馬乗鞍岳周辺を登山中、雷鳥坂付近で、何らかの原因により、行動不能
10月10日	北アルプス 燕岳	男	64	負傷	転倒	3人パーティで燕岳から合戦尾根を下山中、木の根につまずき、転倒、負傷
10月11日	戸隠連峰 高妻山	男	53	死亡	滑落	単独で戸隠牧場から一不動間を登山中、帯岩付近で、何らかの原因により、滑落
10月11日	北アルプス 蝶ヶ岳	男	71	無事救出	発病	単独で蝶ヶ岳から三股登山口に向けて下山中、体調不良により、行動不能
10月11日	北アルプス 前穂高岳	女	38	負傷	その他	2人パーティで岳沢から前穂高岳に向けて登山中、紀美子平付近で、膝を負傷、行動不能
10月11日	ハケ岳連峰 硫黄岳	女	51	負傷	転倒	5人パーティで硫黄岳から美濃戸登山口に向けて下山中、スリップし、転倒、負傷
10月11日	下伊那郡阿南町の山林内	女	73	死亡	滑落	5人パーティでキノコ採りのため入山し、何らかの原因により、滑落
10月11日	ハケ岳連峰 蓼科山	男	58	負傷	転倒	単独で蓼科山から七合目登山口に向けて下山中、浮き石を踏み、転倒、負傷
10月11日	飯縄山	女	47	無事救出	発病	2人パーティで飯縄山から一の鳥居登山口に向けて下山中、天狗の硯岩付近で、体調不良により、行動不能
10月11日	小川山	男	43	負傷	転落	2人パーティで兄岩をロッククライミング中、何らかの原因により、転落、負傷
10月12日	雨飾山	男	74	負傷	転倒	5人パーティで雨飾山高原キャンプ場から入山し、荒菅沢付近で、転倒、負傷
10月12日	北アルプス 前穂高岳	女	56	負傷	滑落	4人パーティで前穂高岳から下山中、バランスを崩し、滑落、負傷
10月12日	中央アルプス 中岳	男	77	死亡	滑落	単独で中岳付近を登山中、何らかの原因により、滑落

先週県内では、29件の山岳遭難が発生しました。全県で遭難が相次ぎ、奥穂高岳ザイテングラートや戸隠連峰帯岩付近での滑落遭難、下伊那郡阿南町の山林内におけるきのこ採り中の滑落遭難など、県下で8件の死亡遭難が発生しました。

岩稜帯や急峻な岩場を有する長野県の山岳域では、スリップやつまずきなどの些細なアクシデントから、滑落や転倒に発展し、重大な遭難を招く恐れが非常に大きいです。

長大な登山行程は、終盤に差し掛かると、精神的・肉体的な疲労の蓄積から、集中力の低下や足の踏ん張りが効かなくなるなどの身体機能の低下が現れます。普段であれば、次に足を踏み出す場所を目で追って、その場所にどういった向きで足を置くのかなど、常に頭の中で咄嗟に予測し、考えながら歩を進めています。しかし、疲労等で気が抜けた時、何の気なしに踏み出した一步に反応が遅れ、「変な向きで足をついて捻った」、「足が岩にロックしたまま、全体重が乗った」「受け身が取れず手首、肋骨、肩を負傷した」といった予想外の結果を招きます。こまめな休憩と意識した水分・カロリー補給や、パーティ内での対処力（応急手当や荷物の分散）が大切ですが、大前提として、自身の体力や技量、装備等に見合った山選びや登山道（行程）選びを行う事が重要ですから、目標とする山への事前準備を怠らず、冷静かつ慎重に行動しましょう。